

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA SOUTH-WEST



広島西南ロータリークラブ会報

MANKIND IS OUR BUSINESS ~人類が私たちの仕事~

会長/猫本 幸雄 幹事/中山 忠之 例会場/広島全日空ホテル 広島市中区中町7-20
 副会長/白築 忠治 副幹事/田中 茂樹 事務局/広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F
 会報監査委員長/谷口 公啓

■ 会長時間 (猫本会長)

皆様への報告が少し遅れてしまいましたが、奥田実会員が1月8日付で退会されました。奥田さんは平成11年1月19日入会でしたから、ちょうど3年間の在籍でした。この度の退会は誠に残念ですが、再度の入会を心からお待ちしております。

さて、先週9日(土)に広島RC創立70周年記念式典、晩餐会がリーガロイヤルホテルで開催されました。私が役得で我がクラブを代表して出席させて頂きました。広島RCは昭和7年2月6日に大阪RCをスポンサークラブとして、30名のチャーターメンバーで創立されました。全国で7番目、神戸以西の西日本で最初のクラブとしての設立でした。何と言っても第2次世界大戦中のロータリーの解散命令や原爆による会員の犠牲、そして戦後の混乱等、苦難の極限を乗り越えて今日を迎えられたその70年の歴史の重み、伝統は計り知れないものがあると思います。2時間30分の記念式典、晩餐会の内容たるや、流石広島RCと言わせる感動的なひと時でした。出席させて頂き、感謝申し上げますとともに、15年の節目を通過した我がクラブも立派な先輩クラブに少しでも近づくべく日々の努力が問われているように思った次第です。

■ ミニ卓話

今月結婚記念日を迎えられた会員を代表し、三好会員より挨拶がありました。

■ 幹事会務報告 (中山幹事)

例会変更のお知らせ

広島西RC 創立32周年夜間例会の為

3月7日(木)18:00~

広島全日空ホテル

広島安佐RC 夜間例会の為(3月7日を変更)

3月9日(土)16:00~

エリザベト音楽大学

■ 出席報告 (萬歳会員)

本日(2月12日・火曜日)

会員数	69名	出席者	56名
欠席者	13名	ゲスト	1名
ご来賓	1名	ご来客	6名

前々回(第746回例会 1月29日・火曜日)

会員数	69名	免除者	2名
出席者	60名	欠席者	7名
メーキャップ	7名		
出席率	100.00%		

■ スマイルボックス (平石会員)

自主申告

山口会員 弊社のホームページを全面刷新いたしました。ぜひ一度ご訪問ください。アドレスは <http://www.kinol.co.jp> です。

SAA一同 先日SAAとパスト会長との合同懇談会を設けました。貴重なご意見ありがとうございます。今後のSAA活動の参考にさせていただきます。

結婚記念月おめでとうございます。

三好会員 杉川会員 荒木会員

今週14日は、セントバレンタインデーです。皆様、もらったお返しをする日「ホワイトデー」があるのをご存知でしょうか。毎年たくさんチョコレートをもたらされている方は、感謝の意をこめてご出宝願います。

■ 地球温暖化と環境産業の創出

広島大学大学院生物圏科学研究科
教授 中根周歩 様

1. はじめに

大気中の二酸化炭素は、過去30年間毎年1~1.5ppm上昇し続けており、このままいけば21世紀末には600~700ppmに到達することが予測され、この二酸化炭素やその他温暖化ガスの大気中の濃度上昇によって、100年後には地球全体の

本年度会長テーマ

「人の輪、絆を大切に ロータリー」

<http://hiroshima.southwest.rotary2710.net>

年平均気温が2~4度も上昇する可能性が指摘されています。速度及び程度において、このような温暖化を陸上生態系はかつて経験したことはなく、その影響は計り知れないとされています。この温暖化の最大の原因は、石油、石炭、天然ガスといった化石燃料の大量消費（世界で年間60億トン炭素；日本で3.6億トン炭素）であることは言うまでもありません。この温暖化ガスの削減への対策が、1997年12月京都で開催された、第3回地球温暖化防止会議で「議定」され、わが国も2008年から2012年の5年間に、温暖化ガス排出量が「1990年の排出量の94%×5年間」を越えないことを約束しました。

しかし、二酸化炭素の発生量の削減は、即産業、交通・輸送、生活エネルギーの削減を意味しますから、一朝一夕にはできることではないということも現実でしょう。しかも、この10年間に日本では約10%の発生量の増加で、結局今のところ16%の削減を目指さねばならないということになります。温暖化のメカニズムとは、太陽光線が、地球の大気圏を通過する際、温暖化ガス（二酸化炭素、メタン、フロンなど）はそのまま通過させ、地表に届いた太陽光の大部分は近赤外、赤外光線など熱線となって、宇宙に出ていくわけですが、再度大気を通過する際、温暖化ガスは、その濃度が高ければ高いほど、反射光を宇宙に逃がさず、取り込んでしまうことによります。

2. 温暖化予測に大きな見落としはないのか？

1990年以降も、毎年の地球温暖化防止会議の開催にもかかわらず、温暖化ガスの排出量、特に化石燃料の消費量は毎年1~2%づつ増え続けています。このまま行けば、「気候変動に係わる政府間パネル(IPCC)」が予測している2100年には大気中の二酸化炭素の濃度は600~700ppm(1.6~2倍)となることは確実です。その際、年平均気温は現在より1~3度も上昇すると予測されています。すなわち、3度も上昇することは、温帯~寒帯では4~8度も上昇するということ、特に冬季の上昇が著しいと予測されています。広島が沖縄と同じになるということです。ところが、この予測にどうも大きな見落としがあることが指摘され始めています。現在、二酸化炭素の人為的発生源として、化石燃料の消費が年間60億トン炭素、森林破壊による放出が16億トン炭素、合わせて放出量は71億トン炭素。これに対して、大気中の二酸化炭素の濃度上昇に伴う植生の光合成能力の増大による吸収が18億トン炭素、海洋による大気中二酸化炭素吸収が20億トン炭素、合わせて吸収量は38億トン炭素となり、その差し引きの33億トン炭素が大気中に残留し、年々の大気中二酸化炭素濃度の上昇(1.5~2ppm)となっているわけです。すなわち、植生と海洋による大気中の二酸化炭素の吸収が大気中の二酸化炭素濃度の上昇を抑え、地球の温暖化を遅らしてくれているということです。問題は、今後もこのように少なくとも植生が大気中の二酸化炭素を吸収し続けてくれるということは否定的で、温度上昇が100年で3度以上と思われる温帯~亜寒帯の森林、草地では大気中の二酸化炭素濃度の上

昇や温暖化による光合成の増大を考慮しても、土壌有機物の分解の促進が勝り、結局森林や草地在二酸化炭素の吸収源から発生源に21世紀の半ばには転換してしまうということです。このことは、2050年までに現在の二酸化炭素排出量の30%(18億トン炭素)を削減したとしても、結果的には森林や草地在吸収しなくなるから、排出削減量0%に等しいということの意味します。

3. 温暖化の対策はどうあるべきか

わが国のエネルギーの供給の83%は石油、石炭、天然ガスなどの化石燃料でまかなわれ、この温暖化の主犯である二酸化炭素を発生を削減するために、化石燃料から二酸化炭素を発生させず、環境にやさしいクリーンで安全なエネルギーへの大転換が求められているのです。具体的対策として、(1)現状のエネルギーや化石燃料使用の効率を高めまた省力化を推進し、結果的に二酸化炭素発生量を削減する、(2)化石燃料の使用から太陽、風力、水力、地熱などクリーンなエネルギーへの転換、(3)二酸化炭素の発生は伴うが、化石燃料の代替エネルギーとして使ったり、その有効利用によって結果的には、大気中の二酸化炭素の増大を抑える生物資源(林木、農産物など)の積極的利用、が考えられます。

4. 温暖化対策の推進と環境産業の創出

まず、温暖化ガス排出抑制に関する法的規制、または化石燃料に代わるクリーンなエネルギー利用を促進する法的(炭素税の徴収)、経済的誘導(炭素税の投入)が必要です。現在では、科学・技術的問題はさほど大きな問題、障害とはなっていないとは思われません。電気自動車も走行距離、馬力など飛躍的に改善されつつあります。また、少なくとも新築の家屋に太陽電池パネルを設置する際、助成金もあり、電力会社との電力の売買が可能であり、採算もかなりよくなっています。そのような家屋が現在、年間数千軒建設されているに過ぎませんが、これが年間100万軒の新築の家屋に設置できるようになれば、設置費は格安になるだろうし、仮に政府・自治体が一件当たり100~200万円補助しても、総額1~2兆円で、金融機関の破綻処理に政府が投入している税金には遙かに及びません。こうすれば、火力発電所や原子力発電所の新設は不要となり、確実に家庭化石燃料の削減が可能となり、電気自動車の充電もある程度まかなえます。当面の6%削減も現実的となりましょう。さらに、このような新たなエネルギー政策、社会システムに対応した環境産業・ビジネスの創出が大きくなるとなり、かつ新たな雇用を多量に生み出ることが期待されます。21世紀の環境保全型、自然との共生型の社会、経済システムにふさわしい、産業の育成を促進することになるでしょう。



本年度会長テーマ

「人の輪、絆を大切に ロータリー」

<http://hiroshima.southwest.rotary2710.net>